

令和7年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和8年3月31日時点)

施設名	港区立地域包括支援センター港南の郷 (芝浦港南地区高齢者相談センター)						
指定管理者	社会福祉法人恩賜財団済生会支部東京都済生会						
指定期間	令和 4 年 4 月 1 日 ~ 令和 9 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	○	利用料金制の採用	○	使用許可権限の付与	—
施設所管課	保健福祉支援部高齢者支援課						

2 職員体制

(単位：人)

	正規	常勤	非常勤	非正規	常勤	非常勤	委託（シルバー人材センター等）	合計
職員数	9	8	1	3	3	0		12
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備 考		
正規・非正規職員の退職者数	3	1	1	4				

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和 年度	備 考
総合相談件数（件）	16,064	16,095	17,297	18,178		
予防プラン作成件数（件）	2,633	2,619	2,879	3,043		
訪問件数（件）	2,078	2,054	2,282	2,253		

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和 年度	備 考
経費実績	収入	57,119,546	62,544,629	69,121,950	73,587,202	0
	指定管理料（清算後）	53,108,583	58,166,600	64,340,783	69,467,583	
	利用料金収入	4,010,963	4,378,029	4,781,167	4,119,619	
	その他収入	0	0	0	0	
	支出	56,560,716	61,145,392	69,065,310	69,107,491	0
	職員人件費	51,399,137	54,831,761	62,926,681	62,585,600	
	光熱水費	809,776	698,422	731,788	748,370	
	修繕費	0	0	2,827	96,000	
	事業運営費	3,772,578	5,028,126	5,058,361	5,313,590	
	施設管理経費	557,018	565,471	327,730	346,816	
	その他経費	22,207	21,612	17,923	17,115	
	差引収支額	558,830	1,399,237	56,640	4,479,711	0
年度協定書で定める指定管理料		53,206,000	58,421,000	66,769,037	69,780,000	

5 管理運営状況に対する評価

項 目		評価視点	指定管理者による評価	区による評価		
				評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	- / -	- / -	×1	- / -
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	- / -	- / -	×1	- / -
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	- / -	- / -	×1	- / -
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声等を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	5 / 5	5 / 5	×5	25 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	5 / 5	3 / 5	×2	6 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	3 / 5	×3	9 / 15
区による評価合計点						75 / 85

【各項目の評価について】
5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。
3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。
1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。
※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	前年度からの改善点として、小学生向け認知症予防に関する普及啓発事業の開催回数を増やしました。 また、「かいごカフェ」及び「オレンジカフェ」の継続的な実施により、参加者の増加に努めるとともに、地区イベントへの出展を通じて多世代に向けたセンターの周知や広報、「食」や「防犯」分野などにおける区内民間企業との連携事業に取り組みました。 複合的な課題を有する高齢者への支援が増加していることから、センター内の専門職間における情報共有や役割分担、共同対応の推進に加え、関係機関との連携・協働体制の強化に引き続き取り組みます。
区（施設所管課）による評価	民間企業等と連携し、利用者ニーズを踏まえた事業が実施されるなど、適切な管理運営が行われています。事業実績や収支も安定的に推移していることから、安定したサービス提供体制が確保されていると評価できます。 また、複合的な課題を抱える高齢者への支援が増加している中、センター内での工夫や、関係機関との連携体制の一層の充実に取り組んでいました。 一方で、人材育成に関する指定管理者独自の取組については、現時点では一定の取組にとどまっていることから、今後は計画的かつ体系的な人材育成の展開を図り、職員の資質向上と組織力の強化につなげていくことを期待します。

6 評価

令和7年度の管理運営に関する総合評価	A
--------------------	---

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】
S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）
A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）
B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）
C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）